＜先週の説教から＞

『黙示録６５―都の光の中を歩き』

詩　編　１６：１５～２２

ヨハネの黙示録　２１：２２～２２：５

キリスト教の教会は、カトリックもプロテスタントもギリシア正教もすべて《天にあるひとつの教会》を信じて来ました。これは天にある《見えざる教会》とも呼ばれ、地上にある目に見える教会（＝可視的教会）と繋がっているものです。地上の教会はどう努力しても、その地域や言語、文化や習慣、時代の状況等によって、変化し、枝分かれしてしまいます。カトリックでも様々な修道会がありますし、ギリシア正教も地域によって分かれています。しかし、天にある教会は“ひとつ”であり、召された時には、すべての者が神様を一緒に讃美し礼拝する教会があることを信じないクリスチャンはいないはずです。私たちの日本基督教団も、その教団の憲法（＝教憲）の書き出しこそ、まさにこの信仰の告白から始まっているのです。即ち「神は万国万民のうちからキリストに在って聖意に通う者達を召して、これを聖別し、恩寵と真理とをあらわして、聖霊による交わりに与らしめたもう。これがすなわち聖なる公同教会である。この教会は見えない教会として存在するとともに、また見える教会として現存し…」です。多くの教派が合同して成立した教団では、この信仰は、特に要（かなめ）となる信仰内容と言い得るでしょう。

その天の教会が、キリストの再臨の時、天から降って来るとこの黙示録の最後の２つの章で記されていますが、その際に天の教会がそのまま降りて来るのではなく「聖なる都、新しいエルサレムが、夫のために着飾った花嫁のように用意を整えて天から降って来る」ことになるとあります。天の教会が降りて来る時には、新しく“聖なる都”として着飾って（＝姿を変えられて）降りて来るのだと。なぜ、都に姿を変えるかと言えば、その新しい地で生活する場所としての都ということでしょうし、もはや新しい地では教会という特別な礼拝場所を必要としないということでしょう。それが今日の箇所の22節「都の中に神殿を見なかった」という意味でしょう。

考えてみれば、旧約の時代から、神の民は必ず神様と出会う場所を用意し、聖別して来ました。幕屋であり聖所であり神殿でした。それはイエス様が来られても、この世にあっては教会という目に見える場所を必要として来たのでした。しかし、最後の再臨の時にはもはやそのような場所を聖別する必要はなくなるのです。なぜなら「神が人と共に住み、（その都の中の）人は（すべて）神の民となる」から、いつも主と共に生きているからです。それはまさに「全能者である神、主と小羊とが都の神殿だからである。」ということです。言い換えれば、この都での生活そのものが“礼拝”となるということでしょう。従って、私たちの究極の目標は、教会が一つになることを通過して、教会を必要としない世界が来ること、いつも神様と共に生活することなのです。このことを前にしては、今の目に見える教会の些細な違いを問題にし、自分たちの正しさを声高く主張することの愚かさを思います！

次の「諸国の民は光の中を歩き、地上の王たちは、自分たちの栄光を携えて、都に来る」という言葉に、あの最初のイエス様の到来（＝クリスマス）の時、馬小屋に駆け付け、三種の宝物を差し出してイエス様を礼拝した《三人の博士たち》を思い浮かべます（＝伝統的には三人の王様と見做されてきました）。この二度目の来臨の時も、あらゆる人間の栄光も栄誉ももはやこの都の中では何の価値もなくなるということでしょう。そして「都の門は、一日中決して閉ざされない」とも。なおこの時になっても、自分の人間的な栄光にこだわらず主を拝む者を招かれるということです。それは逆に言えば、この時に至っても「忌まわしいこと偽りを行う」ことを止めない者には、残念ながら、もはや神様の救いが届かなくてもしかたがないということなのでしょう。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

【今週の集会】

◉聖書研究・祈祷会　Ⅰ.

Ⅱ.

休　　会

【教勢報告】

主日礼拝	無会衆
祈祷会　Ⅰ.	休　会
祈祷会　Ⅱ.	休　会
日曜学校	休　校

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

【次週礼拝】　　９月　１９日（日）

聖　書：　創世記　３：１～５

ヨハネの黙示録　２２：６～９

説　教：　「黙示録６７―この書の言葉を守る者」

武田 真治 牧師

讃美歌：　５５、３２、３０６、５１６、２９

【次週当番表】

司式：齋藤長老 奏楽:羽倉長老 礼拝:茨木長老

献金：長老　　受付：長老

会堂準備：小杉　富澤　長田　橋本

北條

【次週集会予定】

６２－３７

週　報

2021年度　教会標語

「信仰に支えられて、共に生きよう！」

２０２１年　９月　１２日

日本キリスト教団　**上尾合同教会**

牧　師　　武田　真治

〒362-0041　上尾市富士見２－３－33

TEL＆FAX　048－771－6549

http://www.ageo-church.org/